

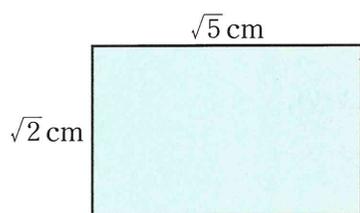
# 2

## 節 根号をふくむ式の計算



### 面積を求めよう

けいたさんは、縦 $\sqrt{2}$  cm、横 $\sqrt{5}$  cmの長方形の面積を考えています。



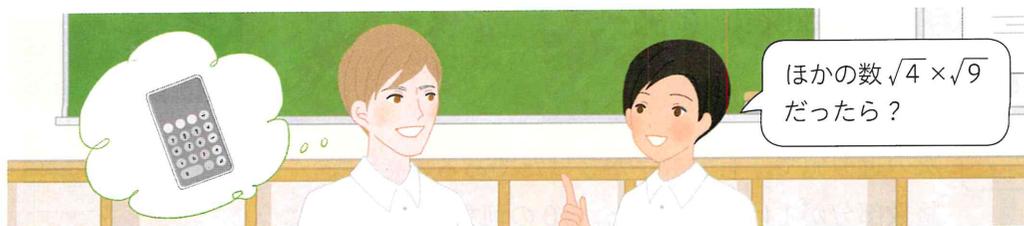
5  $\sqrt{2} \times \sqrt{5}$  について、けいたさんは次のように予想しました。

〈予想〉  
 $\sqrt{2} \times \sqrt{5}$  の計算は、  
 $2 \times 5 = 10$  と同じように考えて、  
 $\sqrt{2} \times \sqrt{5} = \sqrt{10}$

$\sqrt{\quad}$  のついた数でも、  
同じように計算  
できるのかな？

### 10 話しあおう

けいたさんの予想が正しいかどうかを確かめるには、  
どうすればよいでしょうか。



$\sqrt{\quad}$  のついた数をふくむ式の計算について学びましょう。

## 1

## 根号をふくむ式の乗法, 除法

根号をふくむ式の乗法, 除法について学びましょう。

$\sqrt{a} \times \sqrt{b} = \sqrt{a \times b}$  が成り立つでしょうか。

このことを,  $\sqrt{2} \times \sqrt{5}$  について, 調べましょう。

$\sqrt{2} \times \sqrt{5}$  を2乗すると,

$$\begin{aligned} & (\sqrt{2} \times \sqrt{5})^2 \\ &= (\sqrt{2} \times \sqrt{5}) \times (\sqrt{2} \times \sqrt{5}) \\ &= \sqrt{2} \times \sqrt{5} \times \sqrt{2} \times \sqrt{5} \\ &= (\sqrt{2})^2 \times (\sqrt{5})^2 \\ &= 2 \times 5 \end{aligned}$$

この式から,

$\sqrt{2} \times \sqrt{5}$  は,  $2 \times 5$  の平方根のうち, 正の方, つまり,  $\sqrt{2 \times 5}$  に等しくなります。

したがって, 次の式が成り立ちます。

$$\sqrt{2} \times \sqrt{5} = \sqrt{2 \times 5}$$

$\sqrt{a} \times \sqrt{b}$  を2乗すると,

$$\begin{aligned} & (\sqrt{a} \times \sqrt{b})^2 \\ &= (\sqrt{a} \times \sqrt{b}) \times (\sqrt{a} \times \sqrt{b}) \\ &= \sqrt{a} \times \sqrt{b} \times \sqrt{a} \times \sqrt{b} \\ &= (\sqrt{a})^2 \times (\sqrt{b})^2 \\ &= a \times b \end{aligned}$$

この式から,

$\sqrt{a} \times \sqrt{b}$  は,  $a \times b$  の平方根のうち, 正の方, つまり,  $\sqrt{a \times b}$  に等しくなります。

したがって, 次の式が成り立ちます。

$$\sqrt{a} \times \sqrt{b} = \sqrt{a \times b}$$

## 問1

上と同じようにして,  $\frac{\sqrt{a}}{\sqrt{b}} = \sqrt{\frac{a}{b}}$  が成り立つかどうかを,

$\frac{\sqrt{2}}{\sqrt{5}} = \sqrt{\frac{2}{5}}$  について調べなさい。

$\frac{\sqrt{2}}{\sqrt{5}}$  を2乗すると,

$$\left(\frac{\sqrt{2}}{\sqrt{5}}\right)^2 = \square$$

したがって, 次の式が成り立ちます。

$$\frac{\sqrt{2}}{\sqrt{5}} = \square$$

$\frac{\sqrt{a}}{\sqrt{b}}$  を2乗すると,

$$\begin{aligned} \left(\frac{\sqrt{a}}{\sqrt{b}}\right)^2 &= \frac{\sqrt{a}}{\sqrt{b}} \times \frac{\sqrt{a}}{\sqrt{b}} \\ &= \frac{(\sqrt{a})^2}{(\sqrt{b})^2} \\ &= \frac{a}{b} \end{aligned}$$

したがって, 次の式が成り立ちます。

$$\frac{\sqrt{a}}{\sqrt{b}} = \sqrt{\frac{a}{b}}$$

$\sqrt{\quad}$  のついた数の積と商について、次のことがいえます。

### $\sqrt{\quad}$ のついた数の積と商

正の数  $a, b$  について、

$$\sqrt{a} \times \sqrt{b} = \sqrt{a \times b}, \quad \frac{\sqrt{a}}{\sqrt{b}} = \sqrt{\frac{a}{b}}$$

#### 例1 $\sqrt{\quad}$ のついた数の積と商

$$\begin{aligned} (1) \quad \sqrt{18} \times \sqrt{2} &= \sqrt{18 \times 2} \\ &= \sqrt{36} \\ &= 6 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (2) \quad \sqrt{15} \div \sqrt{3} &= \frac{\sqrt{15}}{\sqrt{3}} \\ &= \sqrt{\frac{15}{3}} \\ &= \sqrt{5} \end{aligned}$$

$$\sqrt{a} \div \sqrt{b} = \frac{\sqrt{a}}{\sqrt{b}}$$

#### 問2 次の計算をなさい。

$$(1) \quad \sqrt{6} \times \sqrt{5}$$

$$(2) \quad \sqrt{10} \times \sqrt{40}$$

$$(3) \quad \sqrt{7} \times (-\sqrt{2})$$

$$(4) \quad \sqrt{39} \div \sqrt{3}$$

$$(5) \quad \sqrt{45} \div \sqrt{5}$$

$$(6) \quad (-\sqrt{14}) \div \sqrt{12}$$

▶ 補充問題 5

$2 \times \sqrt{3}$ ,  $\sqrt{3} \times 2$  のような積は、記号  $\times$  を省いて、 $2\sqrt{3}$  と書きます。このような数は、

$$\begin{aligned} 2\sqrt{3} &= 2 \times \sqrt{3} \\ &= \sqrt{4} \times \sqrt{3} \\ &= \sqrt{12} \end{aligned}$$

$$2\sqrt{3} = \sqrt{2^2 \times 3}$$

$2 \times a = 2a$   
文字の式と  
同じだね。



のように、 $\sqrt{a}$  の形に変形することができます。

#### 例2 $\sqrt{a}$ の形にする

$$\begin{aligned} (1) \quad 5\sqrt{3} &= \sqrt{25} \times \sqrt{3} \\ &= \sqrt{25 \times 3} \\ &= \sqrt{75} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (2) \quad \frac{\sqrt{20}}{2} &= \frac{\sqrt{20}}{\sqrt{4}} \\ &= \sqrt{\frac{20}{4}} \\ &= \sqrt{5} \end{aligned}$$

#### 問3 次の数を $\sqrt{a}$ の形にしなさい。

$$(1) \quad 2\sqrt{2}$$

$$(2) \quad 3\sqrt{3}$$

$$(3) \quad \frac{\sqrt{18}}{3}$$

補充問題

5



前ページの例2で $\sqrt{a}$ の形にしたのとは逆に、

$$\begin{aligned}\sqrt{12} &= \sqrt{4 \times 3} \\ &= \sqrt{4} \times \sqrt{3} \\ &= 2\sqrt{3}\end{aligned}$$

$$\sqrt{2^2 \times 3} = 2\sqrt{3}$$

のように、 $a\sqrt{b}$ の形に変形して、 $\sqrt{\quad}$ の中を簡単な数にできる場合があります。

◦ 逆向きに考える

**例3**  $\sqrt{\quad}$ の中を簡単な数にする

$$\begin{array}{l} (1) \sqrt{18} = \sqrt{9 \times 2} \\ \quad = \sqrt{9} \times \sqrt{2} \\ \quad = 3\sqrt{2} \end{array} \quad \begin{array}{l} (2) \sqrt{\frac{7}{16}} = \frac{\sqrt{7}}{\sqrt{16}} \\ \quad = \frac{\sqrt{7}}{4} \end{array}$$

**問4** 次の数の $\sqrt{\quad}$ の中をできるだけ簡単な数にしてください。

(1)  $\sqrt{20}$     (2)  $\sqrt{\frac{5}{64}}$     (3)  $\sqrt{300}$     (4)  $\sqrt{0.02}$

素因数分解を使って、 $\sqrt{\quad}$ の中を簡単な数にすることもできます。

**例4** 素因数分解を使って、 $\sqrt{\quad}$ の中を簡単な数にする

252を素因数分解すると、 $2^2 \times 3^2 \times 7$ だから、

$$\begin{aligned}\sqrt{252} &= \sqrt{2^2 \times 3^2 \times 7} \\ &= \sqrt{2^2} \times \sqrt{3^2} \times \sqrt{7} \\ &= 2 \times 3 \times \sqrt{7} \\ &= 6\sqrt{7}\end{aligned}$$

$$\begin{array}{r} 2 \overline{) 252} \\ 2 \overline{) 126} \\ 3 \overline{) 63} \\ 3 \overline{) 21} \\ \quad 7 \end{array}$$

27ページに素因数分解のお話があるよ。



**問5** 次の数の $\sqrt{\quad}$ の中をできるだけ簡単な数にしてください。

(1)  $\sqrt{135}$     (2)  $\sqrt{588}$

**例5** くふうして積を計算する

$$\begin{array}{l} (1) \sqrt{8} \times \sqrt{18} \\ \quad = 2\sqrt{2} \times 3\sqrt{2} \\ \quad = 2 \times 3 \times (\sqrt{2})^2 \\ \quad = 12 \end{array} \quad \begin{array}{l} (2) \sqrt{35} \times \sqrt{14} \\ \quad = \sqrt{5 \times 7} \times \sqrt{2 \times 7} \\ \quad = \sqrt{2 \times 5 \times 7^2} \\ \quad = 7\sqrt{10} \end{array}$$

🔍 どうなくふうをしているかな。

問6 次の計算をしなさい。

▶ 補充問題 6

- (1)  $\sqrt{18} \times \sqrt{12}$                       (2)  $\sqrt{15} \times \sqrt{10}$   
 (3)  $4\sqrt{2} \times 2\sqrt{6}$                       (4)  $\sqrt{28} \times \sqrt{45}$

分母を根号をふくまない形にすることについて学びましょう。

◎ ひろげよう

$\frac{1}{\sqrt{2}} = \frac{\sqrt{2}}{2}$ であることを確かめましょう。

$\frac{1}{\sqrt{2}}$ のような分母に $\sqrt{\quad}$ をふくむ数は、右のように、分母と分子に同じ数をかけて、分母に $\sqrt{\quad}$ をふくまない形にすることができます。

$$\frac{1}{\sqrt{2}} = \frac{1 \times \sqrt{2}}{\sqrt{2} \times \sqrt{2}} = \frac{\sqrt{2}}{2}$$

このように、分母に $\sqrt{\quad}$ をふくまない形にすることを、**分母を有理化する**といいます。

分母と分子に同じ数 $\sqrt{2}$ をかけているね。



例6 分母を有理化する

(1)  $\frac{\sqrt{2}}{\sqrt{5}} = \frac{\sqrt{2} \times \sqrt{5}}{\sqrt{5} \times \sqrt{5}} = \frac{\sqrt{10}}{5}$                       (2)  $\frac{\sqrt{7}}{\sqrt{8}} = \frac{\sqrt{7}}{2\sqrt{2}} = \frac{\sqrt{7} \times \sqrt{2}}{2\sqrt{2} \times \sqrt{2}} = \frac{\sqrt{14}}{4}$

(2)は、分母と分子に $\sqrt{8}$ をかけてもできるよ。



問7 次の数の分母を有理化しなさい。

▶ 補充問題 7

- (1)  $\frac{1}{\sqrt{6}}$                       (2)  $\frac{\sqrt{3}}{\sqrt{5}}$                       (3)  $\frac{9}{\sqrt{18}}$

分母を有理化しておこう。

問8 次の計算をしなさい。

▶ 補充問題 8

- (1)  $6 \div \sqrt{3}$                       (2)  $\sqrt{20} \div \sqrt{12}$                       (3)  $2\sqrt{3} \div 3\sqrt{2}$



例題  
1 $\sqrt{\quad}$  をふくむ式の値 $\sqrt{3} = 1.732$  として、次の値を求めなさい。

(1)  $\sqrt{27}$

(2)  $\frac{12}{\sqrt{3}}$

## 考え方

 $\sqrt{\quad}$  の中をできるだけ簡単な数にしたり、分母を有理化したりしてから計算します。

## 解答

(1)  $\sqrt{27} = 3\sqrt{3}$

$= 3 \times 1.732$

$= 5.196$

(2)  $\frac{12}{\sqrt{3}} = \frac{12 \times \sqrt{3}}{\sqrt{3} \times \sqrt{3}}$

$= \frac{12\sqrt{3}}{3}$

$= 4\sqrt{3}$

$= 4 \times 1.732$

$= 6.928$

## 問9

 $\sqrt{5} = 2.236$  として、次の値を求めなさい。

(1)  $\sqrt{20}$

(2)  $\sqrt{80}$

(3)  $\frac{5}{2\sqrt{5}}$

## 話しあおう

 $\sqrt{2} = 1.414$ ,  $\sqrt{5} = 2.236$  として、次の値を求めましょう。

(1)  $\sqrt{50}$

(2)  $\sqrt{500}$

(3)  $\sqrt{5000}$

(4)  $\sqrt{0.5}$

(5)  $\sqrt{0.05}$

(6)  $\sqrt{0.005}$

これらをくらべると、どんなことがいえるでしょうか。

## 練習問題

① 根号をふくむ式の乗法、除法

① 次の計算をしなさい。

(1)  $\sqrt{6} \times 2\sqrt{3}$

(2)  $\sqrt{18} \div \sqrt{8}$

(3)  $\sqrt{50} \times \sqrt{48}$

(4)  $\sqrt{10} \div \sqrt{5} \times (-\sqrt{2})$

(5)  $\sqrt{24} \div (-\sqrt{18}) \div \sqrt{3}$

② 次の2つの数の大小を、それぞれ分母を有理化してくらべ、不等号を使って表しなさい。

$\frac{1}{\sqrt{3}}, \quad \frac{2}{\sqrt{6}}$

# 2

## 根号をふくむ式の計算

根号をふくむ式の和と差について学びましょう。



### ひろげよう

電卓で、次の値を、それぞれ求めましょう。

$$\sqrt{3} + \sqrt{3} \quad \sqrt{6} \quad \sqrt{12}$$

$4\sqrt{2} + 3\sqrt{2}$  のように、 $\sqrt{\quad}$  の部分が同じときは、

$$4a + 3a = 7a$$

と同じように考えて、

$$4\sqrt{2} + 3\sqrt{2} = 7\sqrt{2}$$

のようにまとめることができます。

$$4a + 3a = (4+3)a$$

$$4\sqrt{2} + 3\sqrt{2} = (4+3)\sqrt{2}$$

同じように考える

$\sqrt{3} + \sqrt{3} = 2\sqrt{3}$   
 $= \sqrt{12}$   
 だから、 $\sqrt{6}$  とは  
 等しくならないね。



### 例1 $\sqrt{\quad}$ をふくむ式の和と差

(1) $7 + 4\sqrt{5} - 6\sqrt{5}$	∴	(2) $3\sqrt{3} + \sqrt{2} - 2\sqrt{3}$
$= 7 + (4-6)\sqrt{5}$	∴	$= (3-2)\sqrt{3} + \sqrt{2}$
$= 7 - 2\sqrt{5}$	∴	$= \sqrt{3} + \sqrt{2}$

**注意**  $7 - 2\sqrt{5}$  や  $\sqrt{3} + \sqrt{2}$  は、これ以上まとめることはできません。

**問1** 次の計算をしなさい。

(1) $8\sqrt{6} - 2\sqrt{6}$	(2) $-\sqrt{3} + 6\sqrt{3} - 2\sqrt{3}$
(3) $5\sqrt{2} - 7\sqrt{2} + 2$	(4) $4\sqrt{5} + 3\sqrt{3} - 3\sqrt{5}$

▶ 補充問題 9

### 例題1 $\sqrt{\quad}$ のついた項をまとめること

次の計算をしなさい。

$$\sqrt{48} - \sqrt{27} + \sqrt{3}$$

**考え方** それぞれの項の<sup>こゝろ</sup> $\sqrt{\quad}$ の中をできるだけ簡単な数にします。

$$\begin{aligned} \sqrt{48} - \sqrt{27} + \sqrt{3} &= 4\sqrt{3} - 3\sqrt{3} + \sqrt{3} \\ &= 2\sqrt{3} \end{aligned}$$

すべての項に  
 $\sqrt{3}$ があるね。



補充問題

9



**問2** 次の計算をなさい。

- (1)  $\sqrt{75} + \sqrt{27}$       (2)  $\sqrt{72} + \sqrt{32}$   
 (3)  $\sqrt{8} - \sqrt{18} + \sqrt{2}$       (4)  $\sqrt{20} - \sqrt{45} - \sqrt{5}$

**例題 2**  $\sqrt{\quad}$  をふくむ式の計算

次の計算をなさい。

$$\sqrt{50} - \frac{4}{\sqrt{2}}$$

**考え方** それぞれの項の  $\sqrt{\quad}$  の中をできるだけ簡単な数にしたり、分母を有理化したりします。

**解答**

$$\begin{aligned} \sqrt{50} - \frac{4}{\sqrt{2}} &= 5\sqrt{2} - \frac{4 \times \sqrt{2}}{\sqrt{2} \times \sqrt{2}} \\ &= 5\sqrt{2} - \frac{4\sqrt{2}}{2} \\ &= 5\sqrt{2} - 2\sqrt{2} \\ &= 3\sqrt{2} \end{aligned}$$

分母に  $\sqrt{\quad}$  があるときは、有理化すると計算できるね。



**問3** 次の計算をなさい。

- (1)  $\sqrt{3} + \frac{6}{\sqrt{3}}$       (2)  $\frac{10}{\sqrt{5}} - \sqrt{45}$

**根号をふくむ式の積と商について学びましょう。**

$\sqrt{2}(\sqrt{2} + 3)$  では、

$$a(a+3) = a^2 + 3a$$

と同じように考えて、計算することができます。

$$\begin{aligned} &a(a+3) \\ &\sqrt{2}(\sqrt{2}+3) \end{aligned}$$

◇ 同じように考える

**例2**  $\sqrt{\quad}$  をふくむ式の積と商

(1)  $\sqrt{2}(\sqrt{2} + 3) = \sqrt{2} \times \sqrt{2} + \sqrt{2} \times 3$   
 $= 2 + 3\sqrt{2}$

(2)  $(\sqrt{15} - \sqrt{6}) \div \sqrt{3} = \frac{\sqrt{15}}{\sqrt{3}} - \frac{\sqrt{6}}{\sqrt{3}}$   
 $= \sqrt{5} - \sqrt{2}$

$$\begin{aligned} &(\sqrt{15} - \sqrt{6}) \div \sqrt{3} \\ &= (\sqrt{15} - \sqrt{6}) \times \frac{1}{\sqrt{3}} \end{aligned}$$



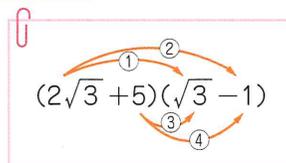
問4 次の計算をなさい。

▶ 補充問題 11

- (1)  $\sqrt{3}(1-\sqrt{3})$       (2)  $\sqrt{5}(\sqrt{20}-2)$       (3)  $\sqrt{6}(\sqrt{12}+4)$   
 (4)  $(\sqrt{6}+\sqrt{2})\div\sqrt{2}$       (5)  $(\sqrt{20}-\sqrt{30})\div\sqrt{5}$

例3  $\sqrt{\quad}$  をふくむ式の展開

$$\begin{aligned} & (2\sqrt{3}+5)(\sqrt{3}-1) \\ &= 2\sqrt{3}\times\sqrt{3}-2\sqrt{3}+5\sqrt{3}-5 \\ &= 6+3\sqrt{3}-5 \\ &= 1+3\sqrt{3} \end{aligned}$$



問5 次の計算をなさい。

- (1)  $(\sqrt{2}+1)(\sqrt{3}+2)$       (2)  $(\sqrt{6}-2)(2\sqrt{6}+3)$

例4 乗法の公式を使った式の計算

$$\begin{aligned} (1) & (\sqrt{2}+\sqrt{3})^2 \\ &= (\sqrt{2})^2+2\times\sqrt{2}\times\sqrt{3}+(\sqrt{3})^2 \\ &= 2+2\sqrt{6}+3 \\ &= 5+2\sqrt{6} \\ (2) & (\sqrt{5}+\sqrt{3})(\sqrt{5}-\sqrt{3}) \\ &= (\sqrt{5})^2-(\sqrt{3})^2 \\ &= 2 \end{aligned}$$

$$(a+b)^2=a^2+2ab+b^2$$

$$(\sqrt{2}+\sqrt{3})^2$$

ふりかえり 3年

乗法の公式  
p.18 ~ p.20

問6 次の計算をなさい。

▶ 補充問題 12

- (1)  $(\sqrt{2}-1)^2$       (2)  $(\sqrt{5}+\sqrt{6})(\sqrt{5}-\sqrt{6})$   
 (3)  $(\sqrt{3}+5)(\sqrt{3}+4)$       (4)  $(\sqrt{2}+1)(\sqrt{2}-7)$

### 練習問題

2 根号をふくむ式の計算

1 次の計算をなさい。

- (1)  $2\sqrt{3}+5\sqrt{3}$       (2)  $3\sqrt{5}+7\sqrt{5}-6\sqrt{5}$       (3)  $2\sqrt{6}-\sqrt{3}-8\sqrt{6}$   
 (4)  $-\sqrt{28}+\sqrt{63}$       (5)  $\frac{\sqrt{3}}{2}+\frac{\sqrt{3}}{4}$       (6)  $\sqrt{\frac{3}{2}}-\frac{6}{\sqrt{6}}$   
 (7)  $\sqrt{5}(\sqrt{45}-3)$       (8)  $(\sqrt{3}+4)(\sqrt{3}-2)$       (9)  $(\sqrt{2}-\sqrt{3})^2$   
 (10)  $(1+\sqrt{5})^2$       (11)  $(\sqrt{7}+\sqrt{3})(\sqrt{7}-\sqrt{3})$       (12)  $(2\sqrt{2}-1)(\sqrt{2}-1)$

補充問題 | 11 | 12

